

## ◆(4) 井の頭住区

### ■ 1) 基本的な考え方

井の頭住区は、都立井の頭恩賜公園をはじめ、河川軸となる玉川上水、神田川など、緑と水に恵まれた地域です。また、JR中央線や京王電鉄井の頭線など、都心へのアクセスにも恵まれています。しかし、住区内の道路が狭く、低層の住宅地が密集していることなどから、交通安全や防災上

の問題も指摘されています。

そこで、自然環境の保全に努めるとともに、安全で快適なまちとなるよう、狭あい道路の拡幅事業等を進め、良好な住宅環境の整備に向け努力します。

### ■ 2) 主な事業の方向

- ①狭あい道路の解消への取り組み、防火貯水槽の整備、オープンスペースの確保等により、災害に強いまちづくりの整備を進めます。
- ②三鷹台駅及び井の頭公園駅周辺の約100haをバリアフリーの重点整備地区に指定しました。市道第135号線（三鷹台駅前通り）については、都市計画道路の変更にに向けて検討を進めるとともに、緊急整備方針に基づき歩道拡幅等による安全で快適な道路の整備を行います。また、井の頭公園通り、市道第56号線などについては、沿道住宅等の建替えなどにあわせて可能な箇所から順次、道路の拡幅を進めます。
- ③東京外かく環状道路のあり方については、良好な生活環境の維持、市民の利便性向上、安全・安心のまちづくりが進展するよう、国や都に対してワークショップ形式の市民参加機会の充実を要請しており、今後も、市議会の意向も踏ま

えながら、市民及び関係機関の協働によるまちづくりが進むよう取り組んでいきます。

- ④玉川上水の周辺については、河川ルートとしての整備を進めるとともに、牟礼の里の整備を含め、樹林の保全や緑道の整備、上水沿いの公園のリニューアル等を行います。また、環境への配慮や周辺景観との調和を図りながら、老朽化した新橋、宮下橋の架け替えを行います。
- ⑤まちづくり推進地区の指定を行った三鷹台駅前周辺地区では、三鷹台まちづくり協議会と連携しながら、安全で快適な歩行者空間の確保や商業の活性化に配慮した都市整備の推進を図るため、三鷹台駅前周辺地区整備基本計画を策定します。また、井の頭公園駅前周辺地区については、整備構想の検討を行います。
- ⑥コミュニティバス事業基本方針に基づき、三鷹台ルートの見直しを行います。



# 4 井の頭住区

## 凡例

- 平成18年度までに完了
- 平成18年度後に実施
- まちづくりの主な取り組み事例
- 三鷹市界
- 学校



※まちづくりの主な取り組み事例の範囲等は、およそのイメージです。

第II編  
第2  
都市空間整備の  
基本的な考え方